



## 平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナカニシ

コード番号 7716 URL <http://www.nsk-nakanishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中西 英一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理本部長 (氏名) 横山 治男

TEL 0289-64-3380

四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	23,145	1.2	7,135	△4.0	6,725	△16.8	4,463	△14.5
26年12月期第3四半期	22,867	21.0	7,431	27.5	8,080	31.2	5,220	40.5

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 3,691百万円 (△30.3%) 26年12月期第3四半期 5,299百万円 (11.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	153.59	153.41
26年12月期第3四半期	178.11	177.93

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	56,986		51,778			90.7
26年12月期	55,900		49,952			89.1

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 51,684百万円 26年12月期 49,830百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	20.00	—	30.00	50.00
27年12月期	—	20.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年12月期期末配当金の内訳 普通配当20円 特別配当10円

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,572	△1.1	8,668	△6.7	8,925	△17.0	5,797	△16.8	198.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期3Q	31,419,800 株	26年12月期	31,419,800 株
27年12月期3Q	2,403,346 株	26年12月期	2,324,146 株
27年12月期3Q	29,059,223 株	26年12月期3Q	29,311,655 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、持続的な円安効果及び底堅く推移する設備投資などが景気を下支えするものの、春以降の消費低迷と輸出減少のマイナス効果により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、一部の地域での経済不安によるマイナスの影響はあるものの、米ドルを中心とした為替による恩恵を受けました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、23,145,786千円（前年同期比1.2%増）、営業利益は、7,135,539千円（前年同期比4.0%減）、経常利益は、6,725,023千円（前年同期比16.8%減）、四半期純利益は、4,463,216千円（前年同期比14.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## (歯科製品関連事業)

欧州、北米及びアジアにおいては前年同期を上回る水準となり、堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は、20,002,782千円（前年同期比2.1%増）、セグメント利益は、8,659,754千円（前年同期比0.6%増）となりました。

## (工業製品関連事業)

前第3四半期連結累計期間において、売上に大きく貢献いたしました北米での歯科市場向け設備に搭載される工業用スピンドル等の商材は前年同期を下回る水準となりました。

この結果、売上高は、2,368,272千円（前年同期比7.7%減）、セグメント利益は、923,832千円（前年同期比10.9%減）となりました。

## (その他事業)

修理等サービスにおきまして、売上高は、774,731千円（前年同期比9.5%増）、セグメント利益は、97,248千円（前年同期比60.3%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,085,928千円増加し、56,986,195千円となりました。これは、投資有価証券が2,361,298千円減少した一方で、現金及び預金が1,520,446千円、有形固定資産が502,808千円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ739,740千円減少し、5,207,895千円となりました。買掛金が290,202千円増加した一方で、未払法人税等が1,186,722千円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,825,669千円増加し、51,778,299千円となりました。為替換算調整勘定が735,686千円減少した一方で、利益剰余金が2,981,465千円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成27年2月6日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

なお、これによる四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	18,978,796	20,499,243
受取手形及び売掛金	4,444,605	4,802,913
有価証券	1,455,009	1,572,501
金銭の信託	4,726,751	4,674,880
商品及び製品	2,538,237	2,574,248
仕掛品	1,608,359	2,029,887
原材料及び貯蔵品	2,082,251	2,221,335
繰延税金資産	711,621	814,828
その他	990,100	1,284,513
貸倒引当金	△132,925	△97,771
流動資産合計	37,402,807	40,376,581
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	5,141,579	5,100,129
機械装置及び運搬具	3,536,020	3,988,617
工具、器具及び備品	2,762,988	2,991,749
土地	1,506,219	1,475,711
建設仮勘定	546,929	973,005
減価償却累計額	△7,559,885	△8,092,552
有形固定資産合計	5,933,852	6,436,661
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	152,024	150,608
ソフトウェア仮勘定	75,620	65,719
のれん	467,128	499,514
その他	3,577	3,596
無形固定資産合計	698,351	719,440
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	9,077,828	6,716,529
関係会社株式	108,855	115,658
保険積立金	2,099,919	2,110,379
繰延税金資産	108,874	148,648
その他	737,246	641,402
貸倒引当金	△267,468	△279,105
投資その他の資産合計	11,865,254	9,453,512
固定資産合計	18,497,458	16,609,614
資産合計	55,900,266	56,986,195

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	620,739	910,941
短期借入金	102,568	100,000
未払法人税等	1,852,696	665,973
賞与引当金	277,000	492,500
その他	2,581,329	2,540,046
流動負債合計	5,434,333	4,709,462
固定負債		
長期借入金	3,736	—
繰延税金負債	62,083	62,126
退職給付に係る負債	308,282	292,630
その他	139,200	143,676
固定負債合計	513,302	498,433
負債合計	5,947,635	5,207,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,948	867,948
資本剰余金	1,163,548	1,163,548
利益剰余金	50,038,554	53,020,019
自己株式	△4,632,921	△4,991,243
株主資本合計	47,437,129	50,060,273
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	857,366	824,028
為替換算調整勘定	1,535,870	800,183
その他の包括利益累計額合計	2,393,236	1,624,211
新株予約権	65,401	93,814
少数株主持分	56,862	—
純資産合計	49,952,630	51,778,299
負債純資産合計	55,900,266	56,986,195

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	22,867,346	23,145,786
売上原価	8,734,222	8,679,626
売上総利益	14,133,123	14,466,160
販売費及び一般管理費	6,701,653	7,330,620
営業利益	7,431,470	7,135,539
営業外収益		
受取利息	98,186	116,990
受取配当金	13,277	15,755
生命保険解約返戻金	—	969
為替差益	271,544	—
金銭の信託運用益	208,483	—
雑収入	63,105	79,726
営業外収益合計	654,597	213,441
営業外費用		
支払利息	1,427	684
為替差損	—	562,210
金銭の信託運用損	—	51,870
支払手数料	2,995	1,437
雑損失	1,064	7,755
営業外費用合計	5,487	623,957
経常利益	8,080,580	6,725,023
特別利益		
固定資産売却益	2,106	1
子会社株式売却益	85,410	—
特別利益合計	87,517	1
特別損失		
固定資産除却損	30	119
投資有価証券売却損	—	9,150
投資有価証券評価損	760	—
特別損失合計	790	9,269
税金等調整前四半期純利益	8,167,307	6,715,755
法人税、住民税及び事業税	2,693,490	2,308,173
法人税等調整額	213,575	△53,194
法人税等合計	2,907,066	2,254,978
少数株主損益調整前四半期純利益	5,260,241	4,460,776
少数株主利益又は少数株主損失(△)	39,610	△2,439
四半期純利益	5,220,630	4,463,216

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,260,241	4,460,776
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	266,160	△33,338
為替換算調整勘定	△226,673	△735,686
その他の包括利益合計	39,486	△769,025
四半期包括利益	5,299,727	3,691,751
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,258,256	3,697,857
少数株主に係る四半期包括利益	41,471	△6,105

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	歯科製品関連	工業製品関連	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,594,910	2,565,139	707,296	22,867,346	—	22,867,346
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	19,594,910	2,565,139	707,296	22,867,346	—	22,867,346
セグメント利益	8,606,127	1,037,119	60,662	9,703,909	△2,272,439	7,431,470

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	歯科製品関連	工業製品関連	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,002,782	2,368,272	774,731	23,145,786	—	23,145,786
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,002,782	2,368,272	774,731	23,145,786	—	23,145,786
セグメント利益	8,659,754	923,832	97,248	9,680,835	△2,545,295	7,135,539

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。